

令和元年9月1日（日） 牧野明剣館

渚体育館2Fにて。準備体操、素振りの後、木刀の稽古法、剣道形の稽古。面を着けて基本稽古。初心に戻ってしっかり振りかぶって打つことから指導。普段のメニューに加えて、応用技まで時間をかけて行う。休憩をはさんで地稽古（回り稽古）。今日は2分で1周。比較的じっくりと行うことができた。掛かり稽古。切り返して締める。師弟同行。指導者も真剣に稽古する。子ども達も指導者の背中を見ながら頑張る。皆が真剣な稽古をある意味で楽しめる。稽古の稽古を終えたときは皆が気持ちよく帰途につける。そんな道場でありたいと常に願いつつ、道場を後にする。

令和元年9月4日（水） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。新たに経験者の女子Nさんが稽古に参加。山崎先生の指導のもと、今日は体操服で、素振りと踏み込み足打突の稽古。私は2人の稽古を見守る。基本がよくできていて、動きに無理がない、いい素振りや打ち込みをするのに目を細める。これはいいと思った。本校剣道部の個人指導でのびのびした雰囲気も合っている。稽古を終えて、正式に入部。明日からは道具を着装して行う予定。近々の試合にも参加できればと願う。

令和元年9月5日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。全体の片付けを終えて剣道場へ。新部員Nさんは先に道場に来て素振りを続けている。少しして、面を着けた山崎先生の指導により、小手だけを着けて、基本稽古の一通りを行うのを見守る。いい基本が出来ている。引き面も打ちがしっかりしていて、打突の音がいい。目を細めて見入る。2人の稽古を終えたところで私は面を着けて、いつものように山崎先生に基本を受けて貰う。切り返し、面、小手、胴、突き。今日は1本打ちに限定して繰り返す。出足と打ちの冴えの手応え。正確さに不満も。まだまだ残暑厳しく、雨上がりのせいか蒸し暑い。短い時間ながら、いい稽古が出来た。

令和元年9月7日（土） 牧野明剣館

三中にて。礼の前に、健、美月、智稀の3人で剣道形。今日も始めの礼で、6年以上は夏の間には太刀7本を身につけるようにと話す。準備体操の後、素振りと一緒に。今日は簡にして要の内容で。面を着けて基本稽古。いつものメニューをきっちりと行う。切り返しの要領と受け方を指導。今日は残暑厳しく蒸し暑く息苦しい。休憩をはさんで、地稽古。全員で1周。足が先、腰が先の指導。高段者が揃っていい内容の地稽古になる。並行して明日の剣道形講習会に参加するメンバーは、剣道形を小太刀まで稽古。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。

令和元年9月10日（火） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。片付けを終えて剣道場へ、Nさんが山崎先生の指導により体操服に小手着装で基本稽古を行っている。稽古着に着替え終わると2人の稽古も終わるところ。時間がない中でNさんの稽古にヒントを得て、小手のみ着けて山崎先生の前へ。いつものとおり基本稽古を受けて貰う。今日は小手のみ着けて他の道具は着けず。Nさんが片付けつつ少し見学して帰途に。まだまだ暑さが厳しく、汗だくになっての稽古。心地よく汗を拭う。

令和元年9月12日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。片づけを終えて剣道場へ。山崎先生の指導により、TさんとNさんが基本稽古から地稽古へ。剣道部員2人が揃って稽古する記念すべき日。Nさんも今日は道具を着けて稽古。理にかなった動きとしっかりした打突に目を細めて見守る。Tさんも充実感ある張りのある稽古を展開。いい雰囲気稽古になってきた。3人の稽古の終わり際、面を着けて、Nさんに「一本だけやろう」と声をかける。僅かの時間ながら手応えのある稽古。今日も山崎先生に基本をいつものメニューでお願いする。今日は左手がうまく機能して突きの感触がいい。いつも受けて貰っている山崎先生に感謝。

令和元年9月14日（土） 北河内地区中体連昇級審査会

枚方四中体育館にて。今回から午前に実施。西川先生、武先生、渡邊先生、松井先生とともに審査員を務める。真剣に審査に取り組む受審者に真摯に応えようと臨む。審査そのものや他のことでも、自分の勉強になったところ大。

令和元年9月14日（土） 牧野明剣館

三中にて。面を着けての基本稽古の指導を志賀さんをお願いして、車に積んできた、自宅在庫の使っていない稽古着・道具を道場に並べる。持ち帰って有効に活用してくれる子がいればと思って。使ってくれる物が多くあった。道具も喜んでくれると思う。面を着けて基本稽古に加わる。竹刀が気のせいか重く感じてうまくない。休憩を入れて地稽古。1分30秒で回り稽古。切り返して締める。10月下旬まで大会等はない。正しい基本を育てる大切な期間になると考え、子ども達にも伝えているところ。

令和元年9月15日（日） 枚方有志稽古会

総合体育館1Fにて。基本稽古の終わり頃に道場に入る。休憩の後、地稽古。元立ちに立ち、香里の上田さん、池田さん、菅原の長榮さんと。自分の動きと、瞬時の判断に不満。下座に回って、寺地さんと。手の内についてアドバイスを受ける。なるほどと思った。次に長濱さんにして待っていたが終了の笛が入る。寺地さんと後は都二工のNさんの話題に。最後に小林さんと1本。来て良かった実感。

令和元年9月16日（月） 牧野明剣館

殿二小にて。いつものように素振りを指導しつつ一緒に行く。始めの礼。しばらく試合のない今こそ基本をしっかりつくることを今日も説く。剣道形の稽古。指導者、大人が子どもを指導する形で。形稽古の方法の反省。子どもの形の相手はなるべくできる者が行う。気の付くことを指導するも、できるだけ数をこなすことを念頭におく。大人もできるだけ稽古する。面を着けて基本稽古。地稽古。引き立て稽古は元立ちが余った。子どもの掛かり稽古も然り。元立ち同士で地稽古。技前の構えの工夫。なかなか難しい。切り返して締める。

令和元年9月20日（金） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。片づけを終えて剣道場へ。22日(日)の試合を控えての稽古。山崎先生の指導により、TさんとNさんが基本稽古から地稽古へ。2人の錬度に合わせて柔軟に指導しているのに感心しながら見守る。支度をして、Nさんと地稽古。素直な攻防と技に好感。今日はN(母)さんも稽古に参加。じっくりと地稽古。いつもどおり山崎先生に基本稽古を受けて貰う。突きを正確に出せるようにしたい。終わりに山崎先生とN(母)さんの地稽古。いい稽古が展開できていると、道具を片付けながら見守る。

令和元年9月21日（土） 牧野明剣館

三中にて。準備体操、素振りの間に後援会の方々と11/23道連の錬成会と他道場からの出稽古の受け入れの相談をする。始めの礼の後、剣道形、木刀の稽古法。涼しくなりつつある、形の稽古も区切りの時期に来た。面を着けての基本稽古の指導。自分も日々の基本稽古の積み重ねがいつか生きてくると考える。休憩をはさんで地稽古。はじめに高段者の元立ちで引き立て稽古。続いて元立ち、小中学生、一般に分かれて稽古。自分の技の切れには不満。

令和元年9月22日（日） 大阪定通剣道近畿大会予選

堺市立堺高校剣道場にて。試合に出場するTとNの応援に行く。まだ比較的新しい立派な剣道場に感動の目をもって見る。開会前に佐々木先生の指導のもとで基本稽古と地稽古。全日制とひと味違う家族的な雰囲気がいい。開会式の後、男子個人のリーグ戦、その後女子個人のトーナメント。TさんとNさんが出場。持ち味を出したいい試合を展開。少人数の大会でもあり、できるだけたくさん試合をさせてあげたかったが。。。都二工の2人は優勝および3位、近畿大会に出場決定。学校に活気を与えてくれるのが嬉しい。近畿大会でも、活躍、そしていい思い出ができることを楽しみに期待する。竇田さん、船城さんにもお目にかかる。観に来てよかった実感。帰途、試合に出場した交野のNさんと一緒に帰る。素直な人柄に好感。地元から剣道を地道に取り組む子が育つことは嬉しいこと。

令和元年9月26日（木） 牧野明剣館

殿二小にて。準備体操、素振りを見守って、始めの礼。智稀と光志で木刀の稽古法。細かな注意をしつつも、いい出来映えと感じる。面を着けて基本稽古。井上君、青田さん、渡邊さん、私、途中から志賀さんも加わって、子ども達の元立ちの後、元立ち隣同士で私と井上君、青田さんと渡邊さんで同メニューを示範を兼ねて行う。師弟同行、指導者も基本稽古に時間を割く工夫。休憩をはさんで地稽古。今日は子ども達の引き立て稽古にも時間をたっぷり割いて、指導にも充てられるようにする。元立ち同士の地稽古。いい集中の稽古。子ども達の掛かり稽古。切り返して締める。

令和元年9月28日（土） 牧野明剣館

三中にて。窓を開けると比較的心地よく感じられる季節になってきた。素振りを指導しながら一緒に行く。健と智稀の剣道形5本。面を着けて基本稽古。じっくりと普段のメニュー、突きも入れて。休憩をはさんで地稽古（回り稽古）。今日は全員で1分30秒の1周。じっくりと攻防が行えた実感。

令和元年9月29日（日） 牧野明剣館

渚体育館2Fにて。剣道形の稽古。凌は小太刀、優汰、健、智稀は太刀の稽古。始めの礼。1つ目、見取り稽古の大切さを逸話を交えて、2つ目、木刀の稽古の危険さ、だからこそ、真剣に行わないと怪我の原因になることを、じっくりと話す。準備体操の後、素振りを指導しつつ一緒に行く。本数よりも1本1本を大事にすることを留意して。面を着けて基本稽古。普段のメニューを今日もきっちり行う。自分の突き技に不満。休憩の後、地稽古（回り稽古）。時間をたっぷり使って、2分30秒で1周。久野君が土台の大切さを意識しての稽古。私も出来るだけ惜しまず協力。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。